

綺麗になつた青田川

上越タイムスによると青田川沿道の桜が終わっても、土手を散歩する人が増えたとあります。行き違う人に「こんなにちは」の声が飛び交つてゐるといいます。小学生らしき子供達が草の上に腰を下ろし先生から何やら説明を受けているのが見られます。青田川は昔のように憩いの場に成りつつあります。「青田川を愛する会」をはじめ多くの人に支えられて川は変身しております。

「青田川を愛する会」の二十周年記念式典が金谷山麓のヨーデル金谷で開催されました。此處まで来るように二十年かかったのです。汚れて虫もいなかつた青田川にホタルが飛び、サケが登るようになります。ギンヤンマが飛び羽黒トンボがたむろするようになるともつと良いですね。



青田川を愛する会 20周年記念式

何時でも楽しめる綺麗な青田川を後世に残して欲しいものです。
「青田川のうたーあそびにおいで」が披露されました。皆さんも一緒に歌いませんか。
(編集部)



クリーン作戦



かっての青田川



パノラマ全景 (上越タイムス紙より)

青田川のうた

あそびにおいで

作詞：北山 武志

作曲：後藤 丹

$\text{♩} = 96$
mp

青田川のうた—あそびにおいで
一、あそびにおいで 青田川
堤桿にほきやなき お城の町のむ
かしから 今がいいな 花のころ
二、あそびにおいで 青田川
ふみ石いじてみる 木の立
かけも七色に 今がいいな 木の
いろ
三、あそびにおいで 青田川
みんながそつと燃えている 焼れ
はわかれ惜しむよに 今がいいな
いろ
四、あそびにおいで 青田川
こんもり中秋懸ぼうし お部屋の
灯りともゆるよ 今がいいな 雪
景色